

取組と目標に対する自己評価シート

年度	令和元年度
----	-------

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

後期（実績評価）

実施内容
シニア元気アップ教室を目標どおり開催した。 参加者の通いの場として、介護予防やフレイル対策の内容を充実させるとともに、認知症予防や引きこもり防止の効果が得られるような事業を展開した。
自己評価結果【〇】
参加者数 144人<平成30年度：140人>【目標160人】 フォローアップトレーニング利用者数 マシン 28,652人<平成30年度：31,813人>【目標37,000人】 健だま 3,227人<平成30年度：4,112人>【目標3,500人】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、3月のフォローアップ事業は中止とした。 目標の参加者数には到達していないが、計画した取組について想定どおり実施し、ほぼ同水準の効果が得られた。
課題と対応策
シニア元気アップ教室については、参加者の介護予防に一定の効果が得られていると考える。 しかし、事業に参加していない地域住民に対応するため、地域のサークル活動の活性化や活動拠点への指導者派遣等を行うことにより、地域における住民運営の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進していく。